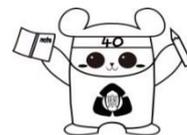




ともに学び合い  
心ゆたかに生きる子

# 東小だより



11月号 令和3年10月29日  
西東京市立東小学校 校長 渡邊 俊一  
<http://www.nishitokyo.ed.jp/e-higashi/>

## 学びを止めない学習を！

研究主幹 光田 由佳

11月に入り、2学期も折り返しになりました。今学期当初は、オンライン授業におけるご家庭でのネット環境の整備、お子様の見守り等御協力いただき、ありがとうございました。初めてのオンライン授業で教職員も試行錯誤しながらのスタートでしたが、学びを止めない学習環境を整えられたことは大きな成果だと思います。

さて、今年度、本校では「タブレットの効果的な活用によって、主体的に学習に取り組む児童の育成」という研究主題を基に、タブレットを有効活用しながら児童の学びを深め、広げていく授業づくりを試みています。国のGIGAスクール構想、「一人一台端末とICT環境の充実により、これからの社会を生きる子供たちに必要な資質・能力を育成する構想」の基本方針に基づき、学習中のどのような場面でのどのようにタブレットを使えば、東小の子どもたちが楽しく学習でき、理解を深められるか、児童の発達段階に合わせて、全教職員一体となって研究しています。

1学期は、5年生が社会の学習で、タブレット上で意見交換・共有を行う授業を行いました。2学期は、緊急事態宣言中だったため、タブレットの動画機能を活用し、体育科の器械運動で自分の運動している様子確かめる授業づくりを研究しました。今後、12月には、2年生の算数科の授業でタブレットを活用した授業を行う予定です。そして、それぞれの授業を観察・フィードバックし、よりよい授業になるよう継続して研修を進めていきます。



また、タブレットを効果的に活用するためには、御家庭の協力もとても大切です。私たちの身の回りには、携帯、スマートフォン、パソコン、タブレット端末など様々な機器があり、すぐに情報も入手できます。しかし、使い慣れてきた今であるからこそ、改めてタブレット導入の目的や留意点を再確認することが必要です。使用時間やルール等の問題、目の疲れや姿勢への影響等、精神面・健康面の問題も同時に考えていかなければならないことです。御家庭でお子さんがタブレットを使用していることを見守ってくださっている保護者の皆様にも、どうかご理解いただき、引き続きお子さんの見守りをお願いいたします。

今後も、学びを止めない子どもたちの学習環境を整えていけるよう、私たち教職員一同、努力していきます。

### 【登校時間が変わります】

11月の登校から、登校時間と登校のグループ順が変わります。5分ごとの時差登校となります。

3グループ	8：15入室	※あすあろ学級は低・中・高で3分割する。 バス通学児童は8：10頃登校する。
1グループ	8：20入室	
2グループ	8：25入室	

### 【体育発表会】

体力向上部 青木 祥太郎

昨年度は「スポーツフェスティバル東」の実施に際し、保護者の皆様にはたくさんのご支援をいただきまして、誠にありがとうございました。入れ替え制の参観や受付方法等、変更点が多々ありましたが、皆様のご協力もあり、無事に終わることができました。「運動会」という名称ではなく、6年生がネーミングし、行事を盛り上げていこうと頑張ってくれました。運動会と比べると物寂しい部分もあったかもしれませんが、今できることに全力で取り組み、児童の学びを止めなかったことで、一人一人の成長につながったと思います。自分たちの目標に向かって協力、団結することで得られる力は凄まじいものだ実感しました。全学年が集まることができなくても、“絆”を感じることもできた素晴らしい行事でした。

本年度においても、表現と徒競走の2種目を行います。しかし、新型コロナウイルスが猛威を振るっている昨今の状況から、応援団の廃止をはじめ、組分けや着順判定の廃止を決定いたしました。参観の流れや受付方法等、変更点がいくつかありますので、先日配布させていただいた「体育フェスティバル2021 ～走って、おどって、東っ子～のお知らせ」をよくご確認の上、当日ご参観いただければと思います。

1学期から10月のオンライン授業明けまで、大きな行事はありませんでした。10月末より、ようやく体育発表会の練習がそれぞれの学年で始まり、一人一人が、また集団としてできることに全力で取り組み、学びを深めていくことができるよう、指導していきます。保護者の皆様も、ぜひ子どもたちを応援していただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

### 【東っ子タイム】

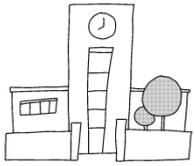
体力向上部 上野 聖子

東小では、縦割り班活動の中で体育的な活動に取り組む「東っ子タイム」を行っています。5、6年生がプレイリーダーとなり、ラダーやゴム跳び、長縄跳びやドッジビーなど、どの子も楽しく活動できるよう計画しています。

今年度は、感染状況の悪化やオンライン授業などで実施できずにいましたが、感染対策を徹底し、11月から再開します。15の班を奇数班、偶数班に分け、さらに一つの班を2つに分けて、活動人数を減らして行います。まずは5、6年生全体でオリエンテーションを行い、班ごとに何をするか話し合いました。内容や場所などが重ならないよう、うまく調整しながら計画を立てました。また、10月25、26日には担当の先生と打ち合わせを行いました。高学年がリーダーとしての自覚をもち、どの学年の児童も楽しく活動ができるよう、準備をすすめていきます。

### 【生活目標】 月目標「友だちと なかよくしよう」 生活指導部 遠藤 敦

秋の過ごしやすい気候の下、子どもたちは元気に楽しく外遊びをしたり、体育フェスティバルの練習に取り組んだりしています。友だちと関わり、仲良く過ごすこともあれば思いのすれ違いや思い込みから、トラブルに発展することもあります。そんな時、友だちと協力して乗り越えたり、担任に相談したりして、解決するための経験を積み上げています。学校では、どうしても解決できず、悩んでしまう問題は大人に助けを求めることの必要性も伝えています。11月はふれあい月間です。子どもたちへの悩みアンケートをきっかけに、より注意深く一人一人に寄り添った指導をしていきます。



# 笑顔いっぱい凍っ子



緊急事態宣言が解除され、10月1日より、対面授業が再開されました。

「学びを止めない」というオンライン授業のよさも感じましたが、友達と顔を合わせて学べる楽しさも改めて感じることができました。



3年生は、育ててきた藍を使って、いよいよ藍染の本番です。講師の方の説明を聞いて、布を輪ゴムで留め、作業を進めていきました。

みんな想像通りの模様ができました。



1年生は、生活科の学習で、秋をさがしに出かけました。10月15日に文理台公園で虫さがし、10月21日に下保谷森林公園にどんぐり拾いにいき、たくさんの秋を感じることができました。